

## 桜の残る古利根川、カヌー川下り!

### ●春日部カヌー協会、桜花のイベント

昨日の午前中、春日部市カヌー協会〔尾谷英一会長〕主催の「桜花のカヌー川下り」が開催されました。コロナ禍の影響で暫く開催されなかったカヌー川下りですが、古利根川沿いの桜花を楽しみながらの開催となりました。8時30分に匠大塚カヌー倉庫前に集合して、9時に匠大塚裏を出発、約6キロのコースで桜花を楽しみながらツーリングして、11時に赤沼・味亭裏に到着、味亭で天下一うどんを食べて疲れを癒されたようです。

尾谷さんからは「今回の参加は、カヌー11艇15人、和船1艇4人、陸上ゴミ仕分け隊4名の参加でした。味亭の真裏に着岸、庭を通ってお店に入れます、17名で日替わり御膳をいただき、匠大塚の艇庫に戻りました。約6kmのツーリングとランチを楽しみました。ゴミ拾いは1人一袋でとお願いしましたが、皆さんそれ以上こんなに集まりました。10月までカヌーを楽しみながらゴミ拾い。参加者募集しています」とのご連絡と下記の写真をいただきました。



赤沼・味亭裏に集められたゴミはかなり多かったようですね。

好天に恵まれた1日、久々のツーリングは桜花の下で楽しまれたようです。次回は4月23日(土)に同じ時間で赤沼・味亭から匠大塚裏までをさかのぼってこられるようです。詳しくは春日部市カヌー協会まで。